

株主の皆さまへ

第53期中間報告書

平成26年4月1日～平成26年9月30日

ASAHI INTELLIGENCE SERVICE



ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える
旭情報サービス株式会社

証券コード:9799

ICT社会の発展を価値ある「サービス」と「人」で支える
旭情報サービス株式会社

創業の精神

社是



約束はきちっと果たす
決して迷惑はかけない
礼儀を重んじ
感謝の心を失わず
謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

企業理念

旭情報サービスは
生き生きとした人づくりに基づき
創意工夫とたゆまぬサービス改善により
情報社会の健全な発展に貢献します。

株主の皆さまには、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当上半期の日本経済は、企業収益や雇用環境の改善が進むなど堅調さを継続しておりましたが、一方で消費増税の駆け込み需要の反動や天候不順による個人消費の冷え込みなどのマイナス面もありました。

情報サービス産業におきましては、国内企業の収益改善を受け、IT投資全般も回復基調が継続しております。しかしながら、価格面では顧客のコスト削減姿勢は継続しており、依然として厳しい環境にあります。

当社では、アウトソーシング事業への経営資源の集中を継続し、技術者の稼働率向上と案件ごとの採算性を徹底管理することで、上半期の業績は増収増益となりました。

IT投資は企業の競争力を高めるための重要な手段であり、クラウド、スマートデバイス、ビッグデータ等の利活用が進む中、その重要性は一層高まっており、お客様からはより高いレベルのサービスを求められています。この先もスピード・自律・進化・チームワーク・倫理を行動指針とする「AISビジョン」を着実に実践することで、お客様の期待を超えるサービスを提供し、さらなる業績拡大を目指してまいります。

なお、通期の業績は、計画どおり売上高95億円、経常利益6.4億円、当期純利益4.1億円を見込んでおり、中間配当金につきましては、一株につき15円とさせていただきます。

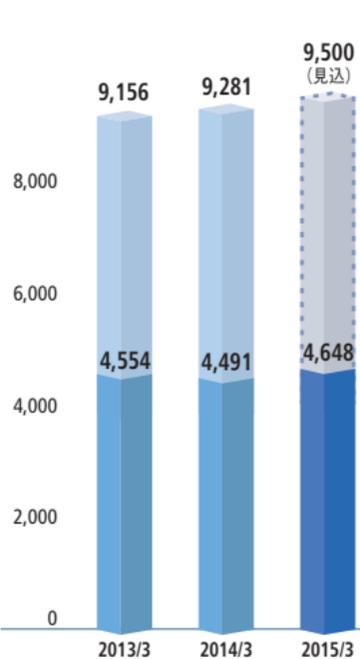
株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



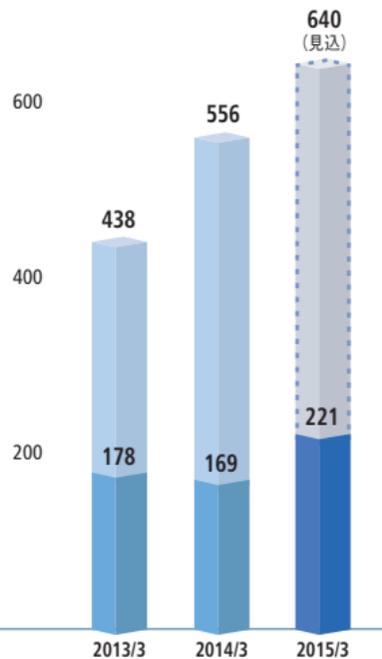
代表取締役社長

田中博

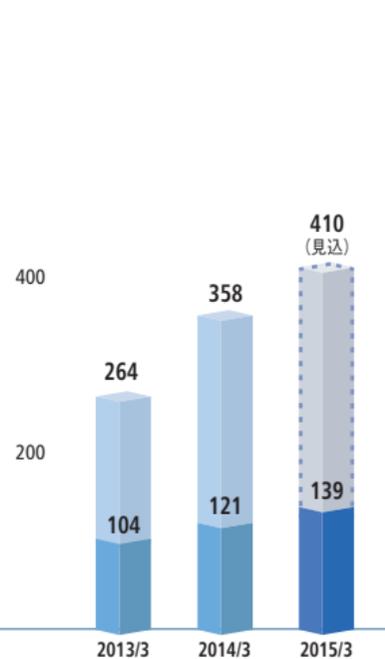
売上高 ■ 第2四半期 ■ 期末



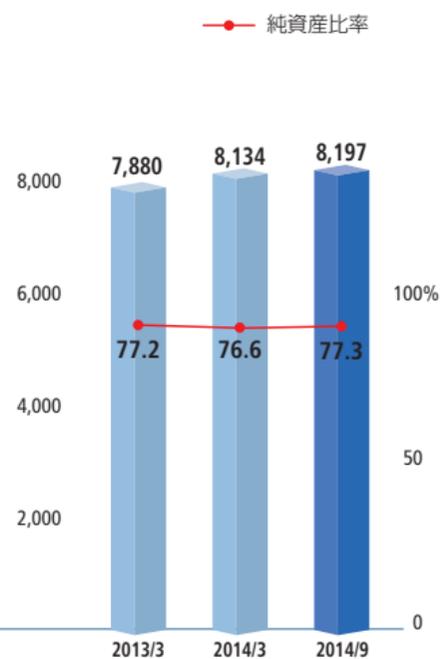
経常利益 ■ 第2四半期 ■ 期末



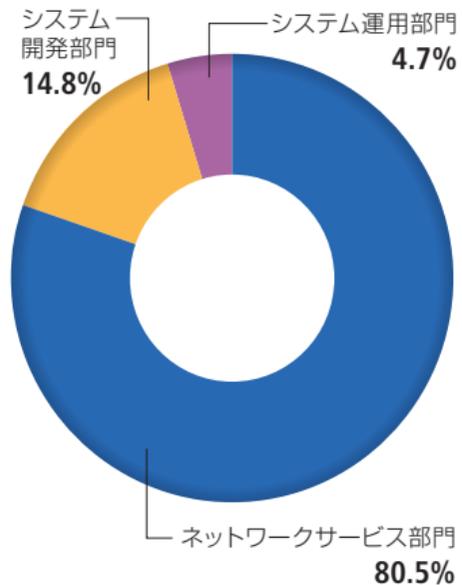
四半期(当期)純利益 ■ 第2四半期 ■ 期末



総資産 / 純資産比率



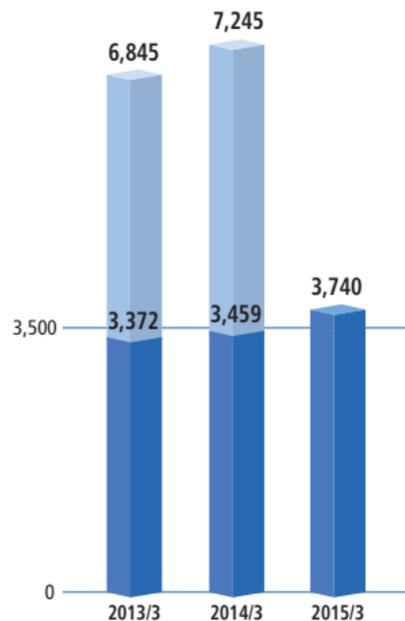
売上高構成比率



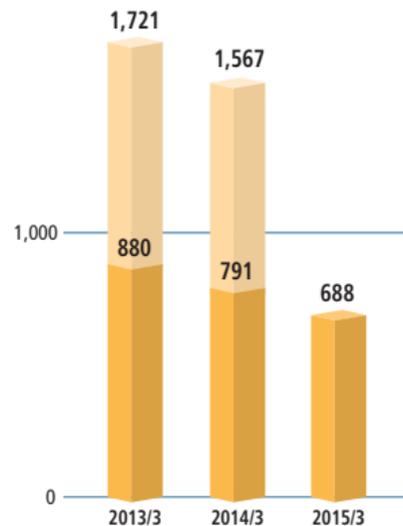
売上高の推移

下段：第2四半期 上段：期末（単位：百万円）

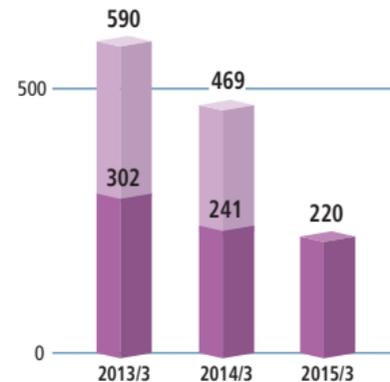
ネットワークサービス部門



システム開発部門



システム運用部門



第2四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前期 平成26年3月31日現在	当第2四半期 平成26年9月30日現在
資産の部		
流動資産	6,352	6,402
現金及び預金	4,120	4,414
売掛金	1,596	1,542
その他	635	445
固定資産	1,782	1,794
有形固定資産	63	62
無形固定資産	15	18
投資その他の資産	1,702	1,713
投資有価証券	656	550
保険積立金	704	717
その他	341	445
資産合計	8,134	8,197

	前期 平成26年3月31日現在	当第2四半期 平成26年9月30日現在
負債の部		
流動負債	1,814	1,740
固定負債	91	117
負債合計	1,906	1,858
純資産の部		
株主資本	6,253	6,360
資本金	733	733
資本剰余金	624	624
利益剰余金	5,253	5,362
自己株式	△ 358	△ 359
評価・換算差額等	△ 24	△ 21
純資産合計	6,228	6,339
負債純資産合計	8,134	8,197

資産の部

現金及び預金294百万円の増加、有価証券191百万円の減少、前払年金費用132百万円の増加などにより、前期末に比べ63百万円増加し、8,197百万円となりました。

負債の部

短期借入金100百万円の減少、未払法人税等58百万円の減少、賞与引当金16百万円の減少、その他(未払消費税等)109百万円の増加などにより、前期末に比べ48百万円減少し、1,858百万円となりました。

純資産の部

繰越利益剰余金86百万円の増加、四半期純利益139百万円の計上、配当金の支払い116百万円などにより、前期末に比べ111百万円増加し、6,339百万円となりました。

第2四半期損益計算書

(単位：百万円)

前第2四半期
平成25年4月1日から
平成25年9月30日まで

当第2四半期
平成26年4月1日から
平成26年9月30日まで

売上高	4,491	4,648
売上原価	3,634	3,746
売上総利益	857	901
販売費及び一般管理費	697	693
営業利益	160	208
営業外収益	17	19
営業外費用	7	6
経常利益	169	221
特別利益	25	—
特別損失	0	—
税引前四半期純利益	195	221
法人税等	74	82
四半期純利益	121	139

第2四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

前第2四半期
平成25年4月1日から
平成25年9月30日まで

当第2四半期
平成26年4月1日から
平成26年9月30日まで

営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 9	234
投資活動によるキャッシュ・フロー	222	278
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 117	△ 218
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	95	294
現金及び現金同等物の期首残高	2,782	3,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,878	3,414

営業活動によるキャッシュ・フロー

税引前四半期純利益221百万円、売上債権の減少54百万円、法人税等の支払い141百万円などにより、234百万円の資金獲得（前年同期は9百万円の資金使用）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の満期償還による収入300百万円、保険積立金の積立による支出12百万円などにより、278百万円の資金獲得（前年同期は222百万円の資金獲得）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の返済による支出100百万円、配当金の支払い116百万円などにより、218百万円の資金使用（前年同期は117百万円の資金使用）となりました。

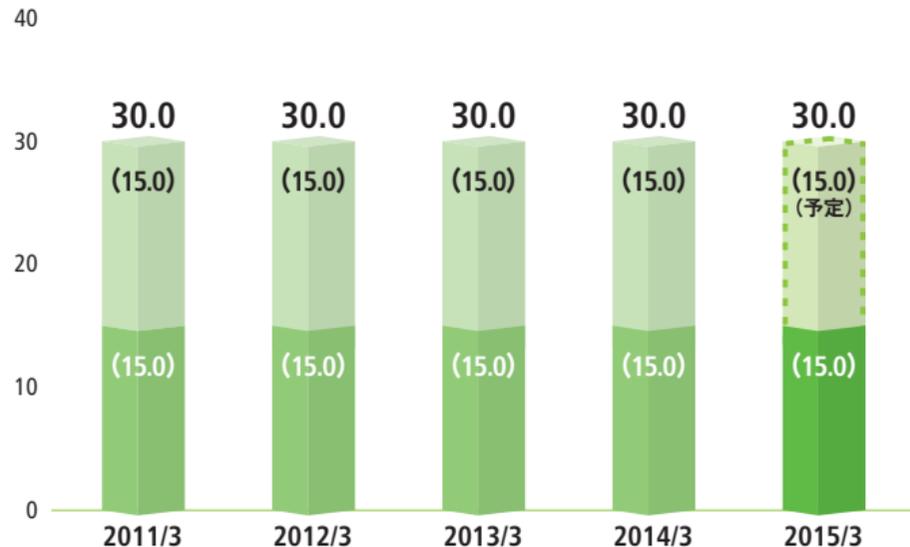
配当金についての考え方

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営上の重要政策の一つとしており、経営基盤の強化と長期的な収益の向上を維持するとともに、配当につきましては安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

今期中間配当は、この基本方針に基づき1株につき15.0円とさせていただきます。また、期末配当は1株につき15.0円（年30.0円）を予定しております。今後も株主の皆さまのご期待に添うよう株主還元を努めてまいります。

配当金の推移

■ 中間 ■ 期末 (単位: 円)



(参考)

1株あたり 当期純利益 (円)	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3
	24.5	30.1	34.0	46.1	—

会社概要

(平成26年9月30日現在)

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	昭和37年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,432名
主な事業内容	当社は、主として正社員がユーザー事務所に常駐して行う、ネットワークシステムの構築・運用・管理およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、ホスト系コンピュータシステムの保守・運用・管理およびヘルプデスクなどの情報処理サービスを行っております。

役員

(平成26年9月30日現在)

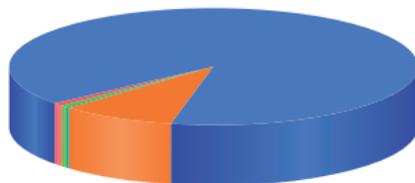
代表取締役社長	田中 博
常務取締役	根塚 隆司
取締役	濱田 広徳
取締役	高橋 範年
取締役	英保 吉弘
取締役	宮下 勇人
常勤監査役	信岡 良明
監査役	小野 一夫
監査役	三浦 州夫
監査役	増田 治美

株式の状況

発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	2,978名

所有者別株式の分布状況

	(%)
■ 個人・その他	89.14
■ 金融機関	9.48
■ 外国法人等	0.14
■ 証券会社	0.59
■ その他法人	0.65



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	934,403	12.00
大槻幸子	413,520	5.31
三井住友信託銀行株式会社	374,000	4.80
日本生命保険相互会社	176,020	2.26
小野一夫	173,000	2.22
大槻武史	159,300	2.05
大槻剛康	140,930	1.81
平野民藏	140,000	1.80
大槻幸史	136,200	1.75
三菱UFJ信託銀行株式会社	132,100	1.70

(注)持株比率は自己株式(479,827株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	 0120-782-031
インターネット ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座をお持ちの 株主様	お取引の証券会社にお問合せください
証券会社に口座をお持ちで ない株主様	左記電話照会先にお問合せください (三井住友信託銀行株式会社 証券代行部)
特別口座の株主様 (株券電子化以前に「ほふり」を利用 されていなかった株主様)	

株主懇談会について

当社は、株主の皆さまに当社の現状および今後の事業展開についてご説明し、オープンな意見交換ができるようにと、定時株主総会終了後に株主懇談会を開催しております。株主懇談会で頂戴しました多くのご意見・ご要望を今後の経営に生かし、株主の皆さまのご支援にお応えしていく所存です。

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、毎年、年1回の株主優待を実施しております。

贈呈基準

毎年3月31日現在で、1,000株以上お持ちの株主様

優待内容

「カタログギフト」5,000円コース
グルメ、伝統工芸品、憩いの体験、家庭用品など約330点の商品の中から、
ご希望商品1点をお選びいただけます。



環境に配慮した
植物油インキを
使用しています。